

2001 年 1 月 17 日

日本初！ 個人投資家向け、株式の時間外取引サービス
株式「夜間取引」サービスを開始

2001 年 1 月 22 日(月)17 時よりスタート

インターネット・トレーディング専門証券会社のディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）では、個人投資家向けに、日本初となる、株式の「夜間取引」サービスを 2001 年 1 月 22 日(月)17 時より開始いたします。

現在までに、インターネット株式取引は、売買代金で個人投資家による取引の 2 割強を占め、口座数も 150 万を突破するなど、急速に個人投資家の売買手段として定着しつつあります。DLJディレクトは、日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社として、約 9 万口座まで実績を伸ばしております。一昨年 10 月の株式売買委託手数料の完全自由化を機に、画期的な料金体系を打ち出し、また、少額でも投資可能な商品を提供するなど、オンライン証券業界のリーディングカンパニーとして個人投資家のニーズに応えた、さまざまなサービスを提供してまいりました。

そして今回、DLJディレクトでは、個人投資家を対象に従来の取引時間（平日 9 時～15 時）外で株式の売買を可能とする株式「夜間取引」サービスを開始することといたしました。実際にDLJディレクトでの株式取引では、50%強の注文が取引所等の取引時間外に行われ、顧客層もサラリーマンなど日中に仕事をしている人々の占める割合も高いことから、刻々と変わるマーケット動向をよりの確に反映したリアルタイム取引へのニーズが高いと判断しました。これにより株式投資を行う個人投資家の利便性は一層高めることができます。

「夜間取引」の取引時間については、開始当初は 17 時から 19 時までの間、2001 年 2 月からは、23 時 30 分まで延長の予定です。また、取引手数料も日中取引と同じ料金でご利用いただくことができます。

当初、ゴールドマン・サックス証券会社（社長：マーク・シュワルツ、本社：東京都港区）の提供するマーケットメイクサービス「Moon Trade(ムーン・トレード)」を活用します。また、取扱銘柄は、ソニー・トヨタ自動車など、主要 25 銘柄からスタートし、2 月中には 100 銘柄程度まで増やし、2 ヶ月後までには 200～300 銘柄まで拡大される予定です。

すでに、1月15日よりホームページにて「夜間取引」サービスの利用希望の受付を開始しております。またDLJディレクトでは、3月までをめぐりにPTS（私設取引システム）の認可取得を計画中であり、2社目のマーケットメーカーとしてモルガン・スタンレー・ディーン・ウィッター証券東京支店（会長：堀田健介、本社：東京都渋谷区）の参加も予定しています。

さらにDLJディレクトでは、当取引サービス提供にあたり個人投資家が取引に必要とする情報装備の充実にも力を注ぎます。従来の投資関連情報は、証券会社や機関投資家といったプロ向けにはリアルタイムでふんだんに提供されてきたものの、個人投資家に対しては必ずしもタイムリーに十分なボリュームで提供されてきたとは言えません。DLJディレクトでは、既に提供中の情報サービスに加え、夜間取引向けに新たなサービスを追加します。

DLJディレクトでは、個人投資家がより一段と充実した情報環境の下で株式投資ができるよう、引き続きサービスの向上に努めて参ります。

株式「夜間取引」の主な特長と概要は次頁の通りです。

「夜間取引」の主な特長

日本初！株式の夜間取引サービスが実現

個人投資家が証券取引所の時間外(15 時以降)に株式の取引ができるのは、日本では、DLJディレクトの「夜間取引」だけ。昼間は仕事で忙しいサラリーマンやOLの方々でも、これからは、夜、自宅に居ながら、じっくりゆっくり、リアルタイムで株式投資が楽しめます。ネット・トレーディングの利点を生かした、画期的なサービスの誕生です。

昼間と同じ取引手数料でサービスを提供

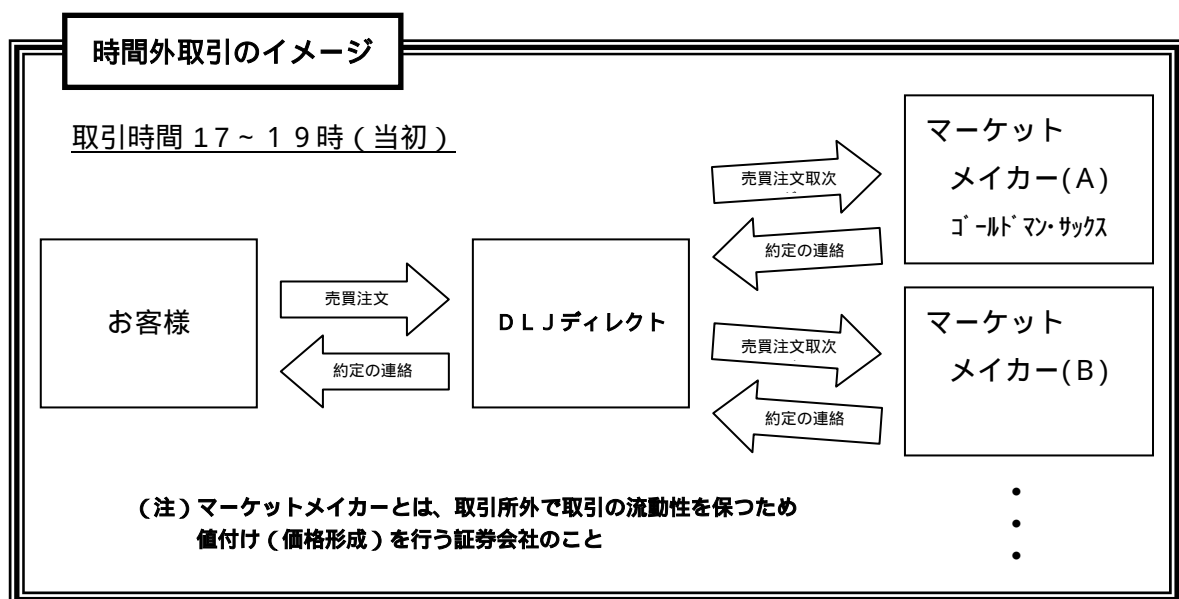
取引に関わるすべてのプロセスを自動化し、低コスト化に努めました。そのため、取引手数料は、日中取引と同じ料金でご利用いただけます。(次頁参照)

値幅制限がありません

証券取引所の上場銘柄については、値幅制限(価格が一定以上変動すると取引ができなくなる)が適用されません。(店頭銘柄については、JASDAQ通常取引最終価格より上下7%以内での気配提示となります。)したがって、取引所においては、取引が成立し難い銘柄でも、「夜間取引」では、売値・買値が提示され、機動的な株式の取引が可能になります。

「マーケットメイク方式」により、流動性のある投資が可能に！

今回、「マーケットメイク方式」を用いて、マーケットメイカーが随時、適正な売買気配値(株価)を提示する方法を採用します。少ない注文件数や数量でも流動性のある取引を可能にします。



「夜間取引」の概要

【取引時間】17：00～19：00（2001年2月をめぐり23：30までへ延長予定）

【マーケットメイカー】当初、ゴールドマン・サックス「MoonTrade」サービスを採用
今後、モルガン・スタンレー・ディーン・ウィッター証券東京支店が参加予定

【取引銘柄】25銘柄からスタート。2月中には100銘柄程度まで増やし、開始後2ヶ月をめぐり約300銘柄まで拡大予定。

【取引形態】DLJディレクトが個人顧客の注文をマーケットメイカーに取り次ぎます。
マーケットメイカーは、随時、適正な売気配値・買気配値を提示し、その価格を基準に株式の売買が行われます。

【取引手数料】指値注文 2,500円

【注文形態】当初、ご注文はWebからの入力のみ。カスタマーサービスセンター、マーケットスピード、i-modeには今後対応予定。

【注文方法】指値注文（フィル・オア・キル方式）

顧客が値段を指定して注文する方式。発注直後に約定しない場合、その売買注文は直ちに失効します。本日中の注文、出合注文はできません。また、発注後の注文の取消・訂正はできません。同一指値の注文については、時間優先の原則が適用されます。

【取引上限】1銘柄あたり700万円まで

【受 渡 日】4営業日後（日中取引の受渡日は3営業日後）

【申込方法】DLJディレクトのホームページよりお申し込み後、3営業日後よりお取引が可能になります。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月よりサービスを開始した、日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。
DLJdirect Asia Holdings Inc.、住友銀行、さくら銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。総口座数は、2000年12月末現在89,718口座です。

当初取扱銘柄

銘柄 コード	銘柄名	銘柄 コード	銘柄名
4452	花王	6971	京セラ
4502	武田薬品工業	7201	日産自動車
6501	日立製作所	7203	トヨタ自動車
6502	東芝	7267	本田技研工業
6701	NEC	8035	東京エレクトロン
6702	富士通	8305	みずほホールディングス
6752	松下電器産業	8315	東京三菱銀行
6753	シャープ	8318	住友銀行
6758	ソニー	9432	日本電信電話
6762	TDK	9437	N T T ドコモ
6781	松下通信工業	9735	セコム
6857	アドバンテスト	9984	ソフトバンク
6963	ローム		